

令和 7年度

事務事業評価表 ( 令和 6年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 6 年 4 月 10 日

事務事業名		粗大ごみ処理処分事業					事業区分		担当	
		政策体系上の位置付け					新規/継続	継続	事務事業No.	050702000219
総合計画の施策名		0507 廃棄物の抑制と適切な処理					単独/補助	単独	所属課	030301 生活環境課
政策体系	政策名	05 快適な暮らしのまちづくり							課長名	
	施策名	07 廃棄物の抑制と適切な処理							グループ	環境公害対策G
	手段名	02 ②分別収集と適切な処理							担当者名	
		財務会計上の位置付け					事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計			
	01	04	02	01	01	00	清掃総務事業			
法令根拠	廃棄物の処理及び清掃に関する法律					単年度繰返し (平成元 年度~)				
	【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)					☞ 期間限定の場合、総投入量を (3) 投入量の右側に記入				

(1) 事務事業の概要	
①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
<p>【事務事業の内容】</p> <p>粗大ごみの処分を市内の全世帯を対象に4回/年 (春・秋) 実施          家庭粗大ごみ          対象品目: 家庭粗大ごみ・木製品          禁止品目: 可燃・不燃・資源ごみ収集品目、搬入禁止品目 (特定家電製品、大型農機具、消化器、ガスボンベ、畳、塗料や農薬等が入っている容器、農業及び園芸用ビニール (育苗箱や畦シート等))</p> <p>【事業費の内訳】 委託費</p>	<p>【担当者が行う業務の手順】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>準備: (委託契約・実施に際しての協議)</li> <li>実施: 会場 (岩瀬じん芥処理場) において、搬入品の分別確認及び数量・重量の確認</li> <li>処理: 搬入されたごみ類の分別作業、処理、集計</li> </ul>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移							
①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
<ul style="list-style-type: none"> <li>チラシの作成および配布</li> <li>事業所への周知、打ち合わせ</li> <li>収集された廃棄物の処理、売却</li> </ul>	実施回数	回	4.00	4.00	4.00	4.00	4.00
	事業費	千円	22,975.00	25,166.00	25,509.00	25,509.00	25,509.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
市民、粗大ごみ	人口	人	36,794.00	36,120.00	35,356.00	34,734.00	34,112.00
	搬入量	t	549.00	609.00	609.00	609.00	609.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)
粗大ごみの不法投棄の減少 再資源化	資源物の回収量	t	66.00	55.00	55.00	55.00	55.00
	粗大ごみ収集量 (資源物を除く)	t	483.00	554.00	554.00	554.00	554.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移		05年度 (実績)	06年度 (実績)	07年度 (計画)	08年度 (目標)	09年度 (目標)	期間限定 総投入量
投入量	事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	
		使用料・手数料	千円	0	0	0	
		その他	千円	0	0	0	
		一般財源	千円	23,413	25,166	25,059	
	事業費計 (A)	千円	23,413	25,166	25,059		
	正規職員従事人数	人	5.00人	5.00人	5.00人		

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)		07年度事業費 予算 (千円)	
	10 需用費	464	10 需用費	572
	12 委託料	24,702	12 委託料	24,487
		合計	25,166	合計

(4) 当該年度の実施内容	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
※年度ごとに事業内容を記入する	粗大ごみの処分を市内の全世帯を対象に4回/年 (春・秋) 実施、搬入品の分別確認及び数量・重量の確認、搬入されたごみ類の分別作業・処理・集計	粗大ごみの処分を市内の全世帯を対象に4回/年 (春・秋) 実施、搬入品の分別確認及び数量・重量の確認、搬入されたごみ類の分別作業・処理・集計	粗大ごみの処分を市内の全世帯を対象に4回/年 (春・秋) 実施、搬入品の分別確認及び数量・重量の確認、搬入されたごみ類の分別作業・処理・集計

事務事業名	粗大ごみ処理処分事業	事務事業No.	50702000219	所属課	生活環境課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 平成元年頃、家庭内にある粗大ごみの処分に困っていた住民の要望に応じて実施した。合併前の3町村でそれぞれ実施してきた経緯もあり合併協議会で継続が決定し、家庭粗大ごみ・木製品を対象に実施している。					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 事業系の粗大ごみや搬入禁止品を処分を要望する住民が多い					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 一般のごみ収集で出せない粗大ごみを収集することにより、適正に処分でき再資源化されることにより、不法投棄の可能性を減じるため結びついている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 粗大ごみを市民が自ら処理施設（筑西市にある環境センター）へ持って行く場合、処理費がかかるうえ運搬距離も長い。右瀬じん芥処理場で実施することで資源物を売却（リサイクル）出来るうえ、運搬距離も短いので市及び市民にとって有益である。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input type="checkbox"/> 向上余地がない 平成29年度に剪定枝の回収を追加したことにより、平成29年度2回目（秋の収集）から「木製品のみ」・「木製品以外の粗大ごみ」と試験的に2回に分けて実施。平成30年度より、春・秋ともに2回に分けて実施。
有効性	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 不法投棄や野外焼却の増加が懸念される。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 <input type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input type="checkbox"/> 削減余地がない 削減は困難である。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内全世帯を対象とし、無料で回収しているため公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括（振り返り、反省点） 住民要望の高い事業であり、開催期間は多くの来場者がある。「木製品のみ」・「木製品以外の粗大ごみ」と分けて実施したことにより、来場者の渋滞緩和が図られた。																		
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 → <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○	×			×	×	×
成果	向上 維持 低下	コスト																		
		削減	維持	増加																
			○	×																
		×	×	×																
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> ①																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） B：継続（改革改善を行う） <input type="checkbox"/> C C：終了、廃止、休止 D：2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合） 確認欄 <input type="checkbox"/>
---	---